

事業所名

and（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025年

2月

20日

法人（事業所）理念		子どもたちが地域の中で笑顔で楽しく生活していけるために、また将来社会の中で自分らしく充実した生活を送っていただけるために、今より少し先の未来をイメージしながら、地域との繋がりを大切に、保護者の方々と共に今できることを丁寧に取り組んでいきます。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じたプログラムの作成を行う ・個別を中心とした支援内容の提供 ・保護者との協働を重視する 					
営業時間		10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自立に向けた基本的な生活スキルの獲得 ・本人に合った生活環境の整理や工夫 ・自分の身体状況を理解して伝える（病気の状態等） ・障害特性の理解（自己理解） 【具体的な内容】検温、手洗い、トイレ、着替え、身だしなみ、おやつ、生活スキル課題（掃除、お皿洗い）等					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動や微細運動の向上（感覚統合の考えを取り入れる） ・感覚刺激を入れて注意・集中を高める ・感覚特性への対応や配慮（カームダウンスペースの利用、イヤーマフの使用、個々に応じた個別課題でのパーテーション） ・必要に応じて姿勢保持のための補助具の使用（机上学習の際の足台、バランスディスクの使用） 【具体的な内容】サーキット、バランス運動、ダンス、トランポリン、バランスボール、協調運動、制作、日常生活動作、生活スキル課題（洗濯干し、洗濯たたみ、衣服の着脱、ボタン掛け、ファスナー、ハンガー掛け等）、作業スキル課題等					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎概念の積み上げと拡大 ・感情のコントロールとコーピングスキル（ストレスに適切に対処する力）の獲得 ・視知覚認知の向上 ・思考の柔軟性やイメージを広げる ・自立して行動する力（手順書、見通し、指示理解等） ・自立して生活する力（時計、カレンダー、お金等） ・ご家庭、学校への般化 【具体的な内容】視覚支援、スケジュール、ワークシステム、手順書、SST（ソーシャルスキルトレーニング）、ソーシャルストーリー、コミック会話等					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・理解や表出できる語彙や概念の拡大 ・機能的なコミュニケーションの獲得 ・本人に合った表出方法を整理し、保護者の方との共有と般化を行う 【具体的な内容】指差し、身振り、サイン、絵カード、PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム）、SST（ソーシャルスキルトレーニング）等					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者への意識と注目を高める ・他者からの介入を受け入る力を育む ・社会性の段階に応じた活動や必要な社会的スキルの獲得 ・自己理解と感情のコントロール 【具体的な内容】小集団活動（運動、模倣、ゲーム遊び、制作、おやつ等）、自由遊び、SST（ソーシャルスキルトレーニング）、1対1での振り返り等					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用毎の10分間のフィードバック ・特性把握のためのシートの作成 ・ご希望に応じて個別の相談・助言等 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・特性把握のためのシートにて情報共有を行う ・学校との共有・連携 ・サービス担当者会議への参加 ・移行先事業所への情報共有 ・卒業後のフォローアップ
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域に向けた個別相談会や子育て広場 ・各種SNSにて、事業所の活動内容やお知らせ等の情報発信 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・ケース検討会 ・事業所内研修や訓練 ・外部研修への参加
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた制作 ・長期休暇時のお楽しみおやつ ・発達に合わせたお買い物体験 					